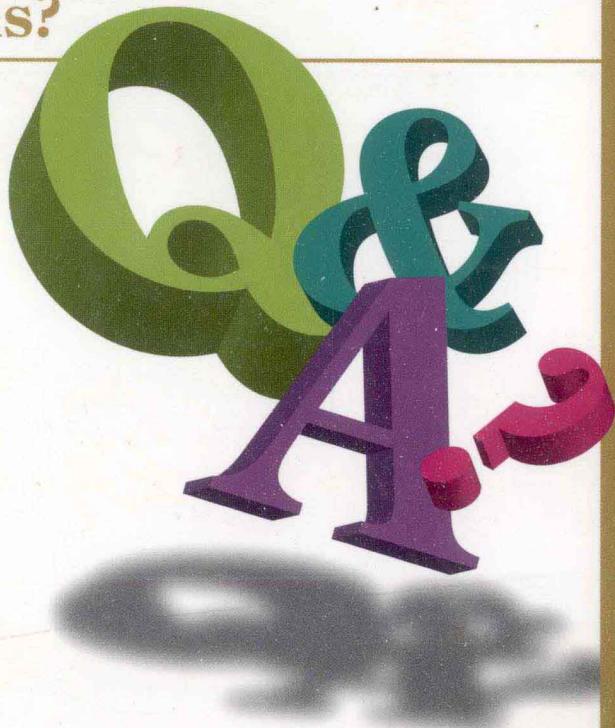


# Q&A

# 英語の疑問 相談室

Any Questions?

押上洋人  
清水順  
中山千佐子  
楠浩恵  
著



# Q&A

## 英語の疑問 相談室

Any Question

押上洋人  
清水順  
中山千佐子  
楠浩恵  
著

江苏工业学院图书馆  
藏书章

❖著者紹介

押上洋人（おしあげ・ひろひと）

埼玉県生まれ。中央大学法学部卒業。中央大学大学院法学院研究科（国際法専攻）修士課程修了。現在、立教大学、明治大学講師。

清水 順（しみず・すなお）

東京都生まれ。聖心女子大学文学部外国語外国文学部英文学専攻卒業、コロンビア大学ティーチャーズ・カレッジ TESOL（英語教授法）修士課程修了。現在、立教大学、早稲田大学講師。

中山千佐子（なかやま・ちさこ）

東京都生まれ。慶應義塾大学文学部英米文学専攻卒業。ニューヨーク大学教育学部大学院修士課程修了。ヒューストン大学教育学部大学院博士課程単位取得。現在、慶應義塾大学、東海大学短期大学部講師。

楠 浩恵（くすのき・ひろえ）

広島県生まれ。ライオ・グランデ大学教育学部卒業。ジョージタウン大学大学院（TESOL 及びバイリンガル教育専攻）修士課程修了。現在、立教大学、大東文化大学、早稲田大学インターナショナル講師。

*Any Questions?*

## Q&A 英語の疑問相談室

---

2006年8月15日 初版印刷

2006年9月1日 初版発行

---

著 者 押上洋人（おしあげ・ひろひと） 清水 順（しみず・すなお）

中山千佐子（なかやま・ちさこ） 楠 浩恵（くすのき・ひろえ）

---

発行者 今泉弘勝

---

発行所 株式会社東京堂出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-17

電話 03-3233-3741 振替 00130-7-270

---

印刷製本 図書印刷株式会社

---

ISBN4-490-20585-6 C0082

© Hirohito Oshiage, Sunao Shimizu, Chisako Nakayama,  
Hiroe Kusunoki, 2006, printed in Japan

英語を聞いたり、話したり、読んだり、書いたりしていると、日ごろ当たり前に使っている英語でも、ある時ふと、なぜだろうと思うことがあります。長い間、英語と日本語の違いについて勉強してきても、なお分からぬ疑問も残るでしょう。外国語を知れば知るほど、語彙、文法構造、文化について、日本語との違いを目の当たりにするものです。

私たち英語の教師が学生からもっともよく受ける相談は「どのようにしたら英語が上達するか」ということです。その時、私たちがほぼ共通して与えるアドバイスは、まずとにかく「聞く」「話す」「読む」「書く」の四つのこと毎日習慣的に接触するように、ということです。しかし私たちがさらに薦める重要なことは、学ぶ過程で常に問題意識を持つように心掛けなさい、ということです。その理由は、何ごとにおいても質問・疑問を持つことが英語学習のエネルギー源となり、継続的な関心へと導かれていくからです。また質問・疑問を一つ一つ解決・納得していくことは確かな進歩を約束します。

本書は、読者からの疑問に答える英語相談室として、デイリー・ヨミウリの教育コラム *Any Questions?* に掲載された 250 以上の項目の中から、「読者に役立つ」ことを念頭に、色々な視点から厳選した 80 項目を編集したものです。

デイリー・ヨミウリの読者から、英語の語法や表現方法など、実にさまざまな質問が *Any Questions?* のコラムに寄せられています。質問の多くは、英字新聞を読んでいて、いわゆる学校で習ったルールと実際使われている英語が違うことへの疑問や、映画を見ていて出会った会話表現の意味や、いろいろな状況で使用する語彙、英語表現の疑問などです。デイリー・ヨミウリの読者は、老若男女、様々な職業の方々です。特に英語教育関係者も多く、そのため英語の勉強方法、教授法に関する Q&A も本書に含まれています。

質問をしてくださる皆様は、英語に大変関心が高い方ばかりですので、何気ない質問でも、いざ紐解いてみると、これがなかなか奥深いことばの森へと私たち回答者を導いてくれています。私ども 4 人の回答者は皆、大学で英語を教えて

いるため、皆様の質問にお答えしたことが直接教育現場に反映されることもあり、できる限り最新の情報を提供するよう努力しています。なお、THE DAILY YOMIURI のコラムは 2000 年 7 月から始まり、好評を博し現在も毎週金曜日に連載中です。常日ごろ疑問に感じていることがあればぜひ質問・疑問をお寄せください。

本書が、新しい知識を提供する参考書として、また楽しい読み物として、さらに、新たな質問・疑問を呼び覚まさせる英語学習の潤滑油となれば幸いです。本書を通じて、読者各位が今までにない納得できる方法で英語に接することができること、また常に英語の心を大きく広げていただけたら、編著者にとってこれにまさる思いはありません。

最後に、本書の出版にあたり、デイリー・ヨミウリ Any Questions? 担当で、いつもお世話になっている読売新聞英字新聞部の水井洋子氏、そして単行本にまとめる編集作業を丹念に行ってくださった東京堂出版編集部の渡部俊一氏に、著者一同心よりお礼申し上げます。

2006 年 7 月吉日

押上洋人  
清水 順  
中山千佐子  
楠 浩恵

- ❖本書は、デイリー・ヨミウリの教育コラム Any Questions? に掲載された英語に対するさまざまな Q&A を、文法、表現、単語、会話、日英比較、文化、教授・勉強法と内容別に分類して 80 項目を掲載しています。
- ❖本にまとめるに当たって最新の情報を追加するなど、連載時のコラムに加筆修正しました。
- ❖それぞれの項目は [1] Q (質問), [2] A (答え), [3] EXAMPLE, [4] VOCABULARY, [5] ポイントの五つのセクションから構成されています。

[1] Q：[質問セクション]

各項目は Question で始まります。質問・疑問はデイリー・ヨミウリの読者から寄せられたもの、私たち教師が現場で学生から相談を受けたものなどのなかから、英語学習に役立つものを取り上げています。

[2] A：[答えセクション]

A：[答えセクション] は各項目の核をなす部分で、質問・疑問に対する解説を簡潔に分かりやすく、デイリー・ヨミウリに掲載された生きた実例や筆者の体験談を交えながらまとめています。

[3] EXAMPLE [日本語訳付き例文セクション]

EXAMPLE は [答えセクション] の解説の理解がさらに深まるように、質問・疑間に答える表現を実践的な会話形式などを用いて例示しました。英語をマスターするのに効果的な手助けの一つとなります。

[4] VOCABULARY [語彙の説明セクション]

英語力を向上させるには絶対的に語彙力を強化する必要があります。したがって VOCABULARY のセクションでは EXAMPLE で使われた、重要で覚えておくと役に立つと思われる語彙を分りやすく整理しています。

[5] ポイント [全体の要点セクション]

ポイント欄では質問・疑問の要点を全体的に簡潔にまとめ、時にそれに関連したコメントを色々な角度から紹介しています。

イラスト／小山仁子

はじめに 1

本書の構成と使い方 3

## PART1 文法 Q&A

Q 1 ▶ two coffees って言っていいの？	❖ 数えられる名詞と数えられない名詞	10
Q 2 ▶ 小数点が運命の分かれ目？	❖ 数字の単数・複数	13
Q 3 ▶ 「風邪」は数えられるけど「インフルエンザ」は？	❖ 病名の冠詞	16
Q 4 ▶ 予定を「いつ決めたか」が決め手！	❖ will と be going to の使い分け	19
Q 5 ▶ Takashi は中国人女性 “to” 結婚しています！		
	❖ 間違いやさしい「結婚」に関する前置詞	22
Q 6 ▶ 「A と B の間」対「A と B と C の間」	❖ between と among の使い分け	25
Q 7 ▶ ケーキは「焼かれる」より「焼ける」のがお好き！		
	❖ The cake is baking. の意味	28
Q 8 ▶ 分離不定詞の「離・れ・技」！		
	❖ not to do と to not do の違い	31
Q 9 ▶ <～ing> と <to 不定詞> 両方をとる動詞		
	❖ forget, regret, remember, try	34
Q 10 ▶ snob English? 気取った英語	❖ (前置詞+疑問詞) で始まる疑問文	37
Q 11 ▶ 「日本」は生き物？—— of とアポストロフィーの不思議		
	❖ Japan's, of Japan, Japanese の使い分け	40
Q 12 ▶ 飲みに行きませんか？ 食べるのはどう？	❖ go ~ing をとる動詞	43
Q 13 ▶ 「何が」「どう」違うの？	❖ what と how の使い方	46
Q 14 ▶ 文法だけで説明できない微妙な意味の違い		
	❖ 過去形と現在完了形のニュアンスの違い	49

## PART2 表現 Q&A

- Q15 ▶締め切りはいつ？ ◆時間に関する表現①** ..... 54
- Q16 ▶時給、週給、月給、年収——まるごと How much? ◆給与体系の紹介** ..... 57
- Q17 ▶私は「お風呂オタク」——あなたは？ ◆お風呂に関する表現** ..... 60
- Q18 ▶いい加減に!? 「してもらいたい」 ◆依頼や苦情を言うときの英語の表現** ..... 64
- Q19 ▶役に立つ「ミスだらけ」の英語！  
◆日本人が不得手にしている表現——間違える** ..... 67
- Q20 ▶strawberry jam は大好物、しかしこんな jam はまっぴら！  
◆交通渋滞を表す表現** ..... 70
- Q21 ▶あなたは何アレルギー？ ◆いろいろなものに対するアレルギー** ..... 73
- Q22 ▶英語をマスターするには時間が… ◆時間に関する表現②** ..... 76
- Q23 ▶今、英語を「盗め」！ ◆「盗み」の英語いろいろ** ..... 80
- Q24 ▶あるある辞典!? ◆「～がある」の英語の言い方** ..... 84
- Q25 ▶赤ちゃん言葉「いないないないばー！」  
◆peekaboo をはじめとする赤ちゃん言葉** ..... 87
- Q26 ▶「とてもおいしい」お話 ◆強調の very が使えない形容詞** ..... 90
- Q27 ▶そんなばかな！ 「トラ」が「ねずみ取り」に？ ◆交通違反に関する表現** ..... 93
- Q28 ▶旅行中つまずかないように！ ◆旅行に関する英語表現** ..... 96
- Q29 ▶芝生の「目」はどこに？ ◆いろいろな「目」の表現** ..... 100
- Q30 ▶「東京人」は何ていう？ ◆「～人」を表す言い方** ..... 103
- Q31 ▶challenged——チャレンジする人 ◆「障害」に関する英語** ..... 106
- Q32 ▶交際上手は英語上手！ ◆「社交的な人」とは** ..... 109
- Q33 ▶それって「富士の病」or「不治の病」？ ◆環境問題に関する表現** ..... 112

## PART3 単語 Q&A

- Q34 ▶ al があるとないとで大違い ◆ almost, most, mostly の使い分け ..... 116
- Q35 ▶ ニューヨーク時間はとても早い？ ◆ 国名や都市名を使った言い方 ..... 119
- Q36 ▶ 「乗り物料金」はすべて「フェア」でなければなりません  
◆ 「料金」のいろいろ ..... 123
- Q37 ▶ 疑問文でも something, なぜ?  
◆ something, anything, nothing の使い分け ..... 127
- Q38 ▶ 食品売り場は何階ですか？ ◆ 階数を表す英語 ..... 131
- Q39 ▶ complex が「優越感」に化ける？ それは「複雑」ですね！  
◆ complex のいろいろな意味 ..... 135
- Q40 ▶ やせたくないのにダイエット？ ◆ diet という言葉の意味 ..... 139
- Q41 ▶ 時計の話 ◆ watch と clock の使い分け ..... 142
- Q42 ▶ 真夜中は二つの顔をもっている…?  
◆ morning, night, midnight の使い分け ..... 146
- Q43 ▶ 見かけはやさしそうでも、なかなか手ごわい相手、それは get  
◆ 「分かった」「参った」を意味する get ..... 149
- Q44 ▶ 困った！ トイレが borrow で借りられない  
◆ 借りるものによって動詞を変える ..... 151
- Q45 ▶ 電車に乗る時は素顔のままで…? ◆ put on と wear, open と close ..... 154
- Q46 ▶ horse を「うま」く繰ろう！ ◆ horse から生まれた英語 ..... 158
- Q47 ▶ sea と ocean, どっちが広い？ ◆ 海に関する英語 ..... 162
- Q48 ▶ “You bet!” は賭けなくても, “No problem.” だよ  
◆ You bet. の意味 ..... 165
- Q49 ▶ いろいろな心配——「ご心配」から「お心配り」まで  
◆ 「心配」を表す英語 ..... 168

## PART4 会話 Q&A

- Q50** ▶ 初対面の時は Nice to meet you, その後は Nice to see you.  
❖あいさつに関するいろいろな表現 ..... 172
- Q51** ▶ あいさつはコミュニケーションの基本  
❖ How are you? と返事のバリエーション ..... 175
- Q52** ▶ コンビニでの便利な表現 ❖「扱う／取り揃える」などの言い回し ..... 178
- Q53** ▶ 意外と難しいサンドイッチの頼み方  
❖ I'd like a sandwich... だけでは終わらない ..... 181
- Q54** ▶ cold calls に nay, meeting で aye——勧誘電話にノー, 会議でイエス  
❖勧誘電話の断り方 ..... 184
- Q55** ▶ Many thanks! ❖いろいろな感謝の表現 ..... 188
- Q56** ▶ 堂々と使いたい「控えめな表現」  
❖依頼・提案・許可を求める丁寧な言い方 ..... 192

## PART5 日英比較 Q&A

- Q57** ▶ 「あちこち」は here and there, どうして逆さま?  
❖日本語と英語の語順の違い ..... 196
- Q58** ▶ 「ホッキキス」って英語じゃないの? ❖間違えやすいカタカナ英語 ..... 199
- Q59** ▶ ゴジラを応援! メジャーリーグを英語放送で観戦  
❖野球用語や表現について ..... 202
- Q60** ▶ カネの生る木ってあるの? ❖英語と日本語のことわざ① ..... 205
- Q61** ▶ 堪忍袋の中身は「ワラ」? ❖英語と日本語のことわざ② ..... 209
- Q62** ▶ 「首」が nose で「のど」が tongue?  
❖日英で違う体の部分を使った表現 ..... 212

## PART6 文化 Q&A

Q63 ▶ 沈黙は金なり？？？	❖訴訟について	216
Q64 ▶ Cheers! は乾杯じゃないの？	❖ British English について	219
Q65 ▶ everybody が受ける代名詞はなぜ男性なの？	❖男性と女性を差別しない用語①	222
Q66 ▶ ビジネスでつながるアメリカ社会	❖ business のさまざまな意味	225
Q67 ▶ Happy Halloween!	❖ハロウィンの意味と由来	228
Q68 ▶ Season's Greetings!	❖クリスマスカードの書き方	231
Q69 ▶ 大掃除の裏ワザ	❖掃除に関する英語	234
Q70 ▶ ところ変われば呼び名も変わる	❖台風とハリケーン、その他気象に関する英語	237
Q71 ▶ 自立心を育てるアメリカの精神	❖子どもの独り立ちを助ける親の心理	240
Q72 ▶ スチュワーデスは差別用語なのかしら？	❖男性と女性を差別しない用語②	243
Q73 ▶ “Mac” にはまって、さあ大変！？	❖「息子」を意味する接辞語	246
Q74 ▶ 熟年離婚の危機を乗り越える	❖定年後どうする？	248

## PART7 教授法・勉強法 Q&A

Q75 ▶ 英語の聞き取り	❖英語の発音について①	252
Q76 ▶ 英語発音上達法	❖英語の発音について②	255
Q77 ▶ シャドーイングを取り入れた英語勉強法	❖リスニングと発音の向上のために	258
Q78 ▶ ディクトグロスを取り入れた英語勉強法	❖リスニングと文法の向上のために	261
Q79 ▶ 子供たちに英語を教える	❖クラスルーム・イングリッシュで役立つ表現	264
Q80 ▶ えっ？ どこにも be 動詞がない！	❖英字新聞で英語を学ぶ	268

# 文法 Q&A

【Q1–Q14】

---

さんざん習ったはずなのに実はあやふやな文法。  
この章ですっきり理解して、  
より正確に意図を伝えられるようになります。



ANY QUESTIONS?

---

## Q1▶ two coffees って言つていゝの？

●数えられる名詞と数えられない名詞

**Q** アメリカのファストフード店で “Two coffees, please.” と注文しているのを耳にしました。学生時代に、coffee は数えられない名詞なので two cups of coffee と表現するようにと習った覚えがあるのですが、この実例のように coffees と言ってもいいのでしょうか？ また、このほかに名詞の数え方で間違えやすい例があったら教えてください。

**A** 英語の名詞には、数えられるもの（可算名詞：countable noun）と数えられないもの（不可算名詞：uncountable noun）があります。可算名詞は、単数なら a/an、複数なら原則として語尾に s をつけますが、不可算名詞は数えないのでそのような形を持ちません。可算・不可算の区別は、日本人にはとても分かりにくい部分があり、理屈抜きで覚えなければならない単語も多くあります。例えば furniture, information, advice, mail, homework などは日本人の感覚では数えられそうなのに、英語では不可算名詞です。また、同じ単語でも、場合によって可算になったり不可算になったりする場合もあるので本当に厄介です。

不可算名詞を数える必要がある時は、a piece of furniture, a glass of milk のような形をとります。ご指摘のように、coffee のような液体は通常不可算として扱われる所以、複数形にする時は two cups of coffee などのように数えます。しかし実際の日常会話では 1 杯のコーヒーを一つの具体的な物ととらえて可算名詞として扱うこともあります、特にレストランなどの注文時には a coffee, two coffees と表現する用法がごく普通に使われています（場合によっては s を省き、two coffee とすることもあります）。同様に、tea, beer なども two tea(s), three beer(s) などと数えることができます。

また、固有名詞は基本的には「一つしかない」ものとみなされて不可算名詞ですが、例外的な用法もあります。「高橋さん一家」を The Takahashis と定冠詞プラス s の形にして表現するのはよく知られていると思いますが、「このクラスにはミキという名前の子が 2 人いる」という場合も、“There are two Mikis in

the class.”と Miki を複数形にして表現します。また、会社で Smith と名乗る男性からあなたの同僚に電話があり、「どこの Smith さんか分からぬけれど、Smith さんという人からあなたの外出中に電話がありましたよ」という意味合いを表現したい時は、“A Mr. Smith called while you were out.”などと言うことができます。

さて、日本語の名詞には原則として複数形がありませんが、反対に英語の複数形が日本語として定着してしまったものがあります。例えば単位を表す「フィート」や「ソックス」「シューズ」などがその例です。feet は foot の複数形なので、1 フィートは one feet ではなく one foot となります。ソックスは左右合わせて a pair of socks ですが、片方だけなら a sock、また靴も片足だけなら a shoe なので間違えないようにしましょう。

では、以下の会話例を、太字の名詞の单複に注意して読んでみてください。

### EXAMPLE

A : Did you hear the news that somebody burned down the Italian restaurant we went to the other day? (この間僕たちが行ったイタリアンレストラン、放火されて焼けちゃったっていうニュース、聞いた？)

B : You mean the one where we had a wonderful dinner last month? No kidding! When did it happen? (先月一緒においしい夕食を食べたところ？冗談でしょう？ いつの話？)

A : Last Sunday. Fortunately, nobody was injured because the restaurant was closed on Sundays. But the whole place burned down because the building was old and didn't have adequate fire-prevention equipment. (先週の日曜日。幸いなことにけが人はなかったんだよ、日曜で定休日だったから。でも、老朽化していて、しかもちゃんとした防火設備がなかったから全焼しちゃったんだって)

B : Have the police arrested a suspect yet? (もう警察は容疑者を逮捕したの？)

A : Well, a former employee was questioned, but so far he has denied the allegation. The police have only circumstantial evidence, so they want his confession to indict him for the crime. (いや、元従業員が取り調べを受けたけど、今のところ容疑を否認してるんだって。警察は状況証拠しか持っていない)

から、起訴するには自白が欲しいんだ)

B : Oh, I'm going to miss the restaurant so much! They had superb **cuisine**.  
(あ～あ、あのレストランなくなって残念！　すごくおいしかったのに)

## VOCABULARY

**news** : s が付くが不可算名詞扱い

**have a wonderful dinner** : ただ「夕食をとる」なら have dinner だが、形容詞がつくと a が必要になる (breakfast, lunch も同様)

**police** : 単数形だが複数扱い

**be questioned** : 取り調べを受ける

**allegation** : 容疑、申し立て

**circumstantial evidence** : 状況証拠

**indict** : 起訴する

## ポイント

English, Japanese など、言語を示す名詞は不可算名詞ですが、最近は English にもいろいろな種類がある、ということで Englishes という言い方をすることもあります。イギリス英語、アメリカ英語など広く認識されている英語だけでなく、ネイティブではない人のいろいろなアクセントのある英語もそれぞれ英語のバラエティとして認めていこうということが提唱されています。英語が様々な国や人種の人が使うコミュニケーションの道具となった現在、英語学習者の目指すべき target language はもはや一つではありません。どこか一つの地域の英語を絶対視してそれに照らして正誤の判断をするのではなく、いろいろなバラエティの英語があるということを認識し、お互いの英語を尊重しあっていきたいものですね。

[中山]

## Q2▶小数点が運命の分かれ目？

### ●数字の単数・複数

**Q**

1以下の数字、例えば0.8は单数扱いですか、それとも複数扱いですか。

また、1以上2未満の場合はどうでしょう？このほかにも、数字の单複の扱いでまちがえやすいものがあったら教えてください。

**A**

ではまず、0.8という数字を例にとって説明します。单・複の区別のキーになる数字はいうまでもなく1です。この場合、8に焦点をあてれば複数扱いのような気もしますが、0.8という数字は1未満なので、单数扱いになります。例えば0.8グラムは、0.8 gramsではなく0.8 gramとなります。反対に、1を少しでも超えれば2未満でも複数扱いになり、1.5グラムは1.5 gramsとなります。

さて、0.8グラムは分数で「5分の4グラム」と表すこともできますね。5分の4はfour-fifthsとfifthにsをつけて表現します。これは1グラムを単位として考えているのではなく、5分の1(one-fifth)を一つの単位と考え、one-fifthが四つと計算するからです。

複数の数を表す時も、その語句が名詞の修飾として使われる場合は名詞の語尾からsが省かれます。「彼は5歳だ」は“He is five years old.”ですが、「5歳の男の子」はa 5-year-old boyです。

また、1以上の数字が前についても形が変わらないものに、hundred, million, billion, percentなどがあります。例えば、20%は20 percentsではなく20 percent, 5,000は千が5個なのですが、5 thousandsではなく5 thousandと表します。ただし数字が直接つかずに「何百もの～」「何千もの～」を表す時にはhundreds of..., thousands of...という形を使います。

ではもう一つ、more than one...の後に続く名詞は单数でしょうか、複数でしょうか。more than oneは「1を超える」なので1は含まず、人数などの整数で数えられるものを例にとれば、「1人以上」ではなく「2人以上」となります。「2人以上の女性」という場合、女性の数は複数なのだからmore than one womenとすべきか、あるいはone womanより多い、と理解して单数にすべき

か……判断に迷うところですが、これは後者の考え方で one woman と单数扱いにします。

それでは单複に注意しながら例文を読んでみてください。

### EXAMPLE

■ 1 A : How far is it from your place to the station? (君の家から駅まで、どのくらい?)

B : It's about  $1\frac{1}{2}$  kilometers. (だいたい 1.5 キロくらいだよ)

■ 2 A : Did you get your grades from school? (学校から、通知表もらった?)

B : Yes, grandma. I got very good ones: six 5s and two 4s. (うん、おばあちゃん。すごくよかったよ。5が六つに、4が二つ)

■ 3 A : 90 take away 6 is 84, 84 take away 6 is 74... (90 ひく 6 は 84, 84 ひく 6 は 74……)

B : No, it's 78. (違うよ、78 だよ)

■ 4 A : How much is  $12^2$ ? (12 の二乗は?)

B : It's 144. (144 です)

■ 5 A : How much is 243 divided by 7? (243 割る 7 は?)

B : (Using a calculator) Well, it's 3.47142... (計算機を使いながら：ええと、3.47142……)

A : Round it off to two decimal places. (小数点第2位で四捨五入して)

B : OK. Then, it's 3.47. (分かった。じゃあ、3.47 だね)

■ 6 A : What else do we have on the shopping list? (買い物リストにほかに何が載ってる?)

B : Two cartons of milk, a six-pack of beer and two heads of lettuce. (ミルクを 2 パック、ビールを半ダース、それからレタス 2 個)

■ 7 A : Your face is flushed. Are you OK? (顔が赤いけど、大丈夫?)

B : I have a 38-degree fever. I feel dizzy. (熱が 38 度あるんだ。ふらふらしているよ)